

数研通信33号への反響記事

ここでは、数研通信
33号に寄せられた
反響記事を2つご紹
介いたします。

(編集部)

余弦の加法定理のごろあわせについて

かちかち山のたぬきは、さんざん!

おがさわら たかし
小笠原 節

『かちかち山のたぬきは、さんざん!』

$$\cos(\alpha + \beta) = \cos \alpha \cos \beta - \sin \alpha \sin \beta$$

数研通信 No. 33 の「教科書に登場する数学用語
について」(澤崎 宏之氏)を興味深く読ませていた
だいた。

その中に、加法定理のごろあわせが紹介されてい
る。

sin は、「咲いたコスモス」が覚えやすいが、cos の
ほうは、sin ほどいいものがないような気がする。

そこで、私は、以前 cos のごろあわせを自作して
みた。これを使うと、生徒は1年以上経っても公式
を思い出すからかなり有効と思う。

近年は昔話が話題になっており、授業では、じい
さんが婆さん汁を食べるというかちかち山の原典を
紹介することになっている。

なお、「たぬき」は、符号のマイナスに対応してい
る。

(北海道富川高等学校)

加法定理も覚えよう!

かちかち山のたぬきは、さんざん!!
$$\cos(\alpha + \beta) = \cos \alpha \cos \beta - \sin \alpha \sin \beta$$

